

アールール うた子

グローバルで
豊かな人生経験とネットワーク



都民ファーストの会 公認
前駐日モロッコ王国大使夫人
日本トイザラス創業メンバー

プロフィール

■1964年東京都墨田区生まれ ■日本トイザラス 創業メンバー ■20年間7カ国でモロッコ王国特命全権大使大使夫人として(タイ・ベトナム・カンボジア・ラオス・ポルトガル・日本・フィリピン・モロッコ)貧困層、孤児院、障がい者施設への支援活動や外交団の中心的役割を拝命 ■経験豊富な企業人としての視点で投資・輸入・観光促進(タジン鍋、パブーシュ、アルガンオイル、マルシェバッグ、塩レモンなど)で大使館をサポート。 ■東進ハイスクール女子生徒の為の生き方を学ぶ講座講師 ■脳出血による半身麻痺の夫の介護7年目、発達障害(ディスレクシア)児の子育てをもつ ■国際福祉協会2013名誉会長・中央区健康福祉まつり2022 実行委員、隅田川テラス 花守、SDGs 中央代表 ■趣味は合唱・ウォーキング・花・ゴルフ

アールールうた子
ホームページ



友だち追加
お願いします



アールールうた子事務所
東京都中央区湊 2-9-6

sdgschuo.com
info@sdgschuo.com



〈領布責任者〉 石田徹 東京都中央区湊 2丁目9番6号 〈印刷者〉 株式会社サンヨープロアート 東京都中央区湊 2丁目12番6号湊SYビル

中央区の ブランド力を 活用した 財源増 に取り組みます

「誰もが住み続けられる街 中央区」を目指す中、実行すべき課題が沢山あり、その為の財源は限られています。令和2年では、都から再分配された法人住民税は前年の60億円、ふるさと納税に係る住民税控除額は20億でした。人口増加による歳入増加はあるとはいえ、厳しい財政になってきています。私、アールールうた子は中央区のブランド力を活用した財源増に取り組みます。

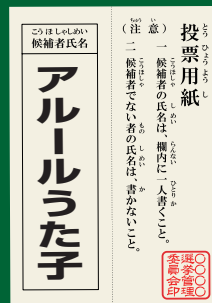
「ご当地ナンバープレート」を導入!

人気ナンバー取得の為に入札制度やオークション制度を創り、寄付金を交通改善(電柱地中化と道路のバリアフリー化)に使用します。

銀座333
V04-23

老舗の伝統と文化を返礼品にする「ふるさと納税制度」を導入!

観光振興(東京湾花火大会の早期復活)、防災設備の拡充、区内公共施設のWIFIフリー化推進に使用します。中央区の老舗の伝統と文化を返礼品としても活用します。



アールールうた子さんを
私も応援しています
小池百合子

期日前投票 4月17日月~4月22日土

入場整理券が無くても投票できます。期日前投票は区役所、日本橋特別出張所、月島特別出張所にて8:30-20:00

4月23日 中央区議会選挙

証紙貼付枠



都民ファーストの会 公認
アールールうた子が進める！
 私が中央区民の声をカタチにする！

3つの政策

チルドレンファースト
 の社会へ

命と暮らしを守る
 セーフティファースト

めざせ元気高齢者
 ヘルスファースト

都民ファーストの会 <https://tomin1st.jp>

1 チルドレン・ファースト

子どもの可能性を引き出す教育



都民ファーストの会
 改革実績

- 所得制限のない児童手当「018サポート」
 (月額5,000円)
- 保育園第2子以降無償化

アールールうた子
 の想い

女性の社会進出により共働き世帯は専業主婦世帯の2倍に増加した現在、待機児童問題は未だ解決しておらず、2018年の待機児童は188名。子ども園倍率は7~3倍でも区立幼稚園は定員割れが常態化しつつあります。2023年保育園は厚生労働省から子ども家庭庁へ移行しますが、幼稚園は文部科学省のまま。幼保一元化は直ぐには解決できなくとも、求められるのは質の一元化です。

また、娘が発達障害で多くの困難に遭遇しましたが、海外の学校で様々な配慮と支援で助けられました。日本に帰国した途端に、日本と海外との学校教育現場でのギャップに疑問を覚えました。発生率8%の学習障害児にも支援の拡充を。どんな子にも可能性があります。

アールールうた子が進める！

- 子ども一時保育の時間延長やWeb予約の実現
- 幼保一元化で幼稚園の給食・延長保育可能に
- 民間学童との連携強化
- 妊婦タクシーの有効期限延長(出産後の健診にも利用)検討
- 学習障害やグレーゾーンの子への支援強化
- 伝統・文化の街ならではの「観・聴・触・食」の本物を知る校外授業や体験型授業
- 「公教育の質をアップ」のための全職員への質の高い勉強会実施要請教育支援
- 教育支援(補助教員・放課後子ども教室・フリースクール)の強化
- グローバル化する世界に対応する英語などの多言語教育の拡充
- インターナショナルスクール誘致



2 セーフティ・ファースト

命と暮らしを守る



都民ファーストの会
 改革実績

- 「センター・コア・エリア」内の都道の無電柱化がほぼ完了(99%)
- コロナ禍での自宅療養体制とフォローアップ体制の確保

アールールうた子
 の想い

中央区は2021年7月時では17万人の住民の90%は共同住宅に暮らし、その70%は11階以上の高層マンションに暮らしています。30年以内に大地震が起こる可能性は70%といわれています。令和2年から分譲マンションの管理主体である管理組合などから管理状況の届出を受ける制度が開始していますが、共同住宅の老朽化対策や災害対策を充実させる為、区は積極的に地域の管理組合に関与する体制づくりが必要です。また地球温暖化の影響で災害が多く発生し、私はマンション最上階に住んでいながら2013年台風26号では床上浸水の被害にも遭遇しました。

また、区内の外国人人口は2021年7月現在8286名で外国人のみの世帯は456世帯。私の様な日本人との混合世帯は1539世帯。災害時に予想される帰宅困難者は中央区では30-50万人、その中には様々な国籍の方々があります。

アールールうた子が進める！

- 区道の電柱地中化加速
- バリアフリーの推進
- マンション防災の補助金
- さまざまな宗教・アレルギーに対応可能な多言語国際避難所設置
- 水の街という特長を考慮し緑道や公園を整備し災害対策を強化
 (緊急時のドローン輸送計画・停泊船や客船利用の緊急避難所契約)
- 自然エネルギーの災害時充電所設置



3 ヘルス・ファースト

「人生100年時代」めざせ元気高齢者



都民ファーストの会
 改革実績

- 介護人材の待遇改善
 (宿舎借り上げ支援の創設と対象拡大)

アールールうた子
 の想い

夫が脳出血の重い後遺症のために半身麻痺であり、高齢者・障害者福祉充実の重要性を実感しています。既に特別養護老人ホーム(特老)は入居待ちの方が多く、介護医療院やケアハウス等が少ない状況に危機感を持っています。通所介護施設も定員で入浴可能な半日型サービスの不足も深刻です。

アールールうた子が進める！

- 高齢者にも優しいバリアフリーの推進
- 銀座1丁目・八丁堀駅エレベーター設置・地下鉄エレベーター増設
- 佃大橋の上流側階段にエレベーター設置によるベビーカーや歩行困難者と自転車等との分離通行可能化
- 最後まで中央区に住み続けられるように、グループホーム・入所待機ゼロの高齢者施設の充実
- 未来を見据えた高齢者施設へ転用可能な複合施設の拡充
- 在宅介護促進のための環境整備・介護人材の更なる待遇改善
- 入船橋交差点青信号延長ボタンの見直しと勝どき陸橋など主要道路への青信号延長ボタン設置

